



25春闘について考えよう! ②

●定期昇給・ベースアップの必要性

一般的に経験年数が上がるほど労働力の対価も高くなります。経験年数が長いほど物事を多角的に捉え、臨機応変に対処できるようになります。そのような要素などを加味して、毎年賃金上がる仕組みが「定期昇給」です。

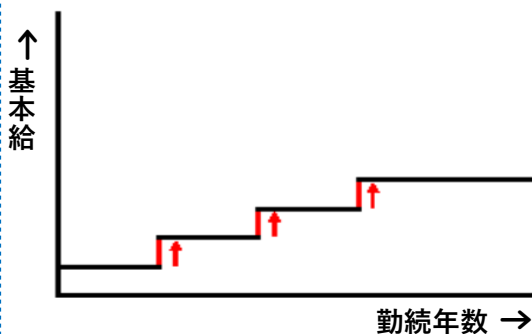
一方、物価上昇による「生計費の上昇」や仕事をより短時間・少人数で行えるなどの「生産性向上」などの要素を加味して基本給を底上げする仕組みが「ベースアップ（ベア）」です。

ベアは、毎年の春闘でその都度要求し、団体交渉を経て決められます。なお、定期昇給がない年齢となった場合はベアでしか賃金上がりません。

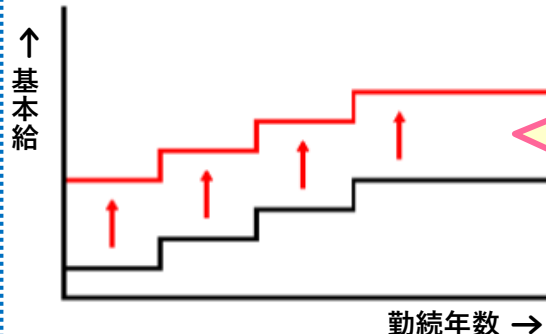


25春闘勝利!

【定期昇給】(一般的イメージ図)



【ベースアップ】(一般的イメージ図)



基本給の底上げ



職場討議資料を活用し 職場から議論を深めよう! 東労組に結集し、要求を実現しよう!